



V6.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日：2016年11月18日

はじめに

リリースノートでは SkyVisualEditor の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性があるものがあります。より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト： <https://doc.terrasky.com/display/SVE4JA/Home>

目次

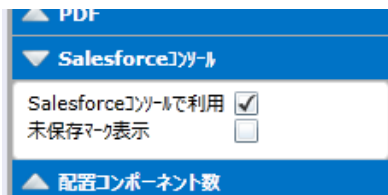
1	Salesforce コンソール対応.....	4
1.1	“外部ページ” ではないページタイトルを表示.....	4
1.2	未保存マーク表示とページを閉じる時に確認ダイアログを表示.....	4
1.3	画面を開く時に現在のタブ、別タブを指定可能に.....	4
2	カスタムボタン押下時に確認/完了メッセージダイアログ表示.....	5
3	デプロイ機能の改善.....	6
4	URL パラメータ指定を検索テンプレート、カスタムルックアップテンプレートでも使用可能に.....	7

1 Salesforce コンソール対応

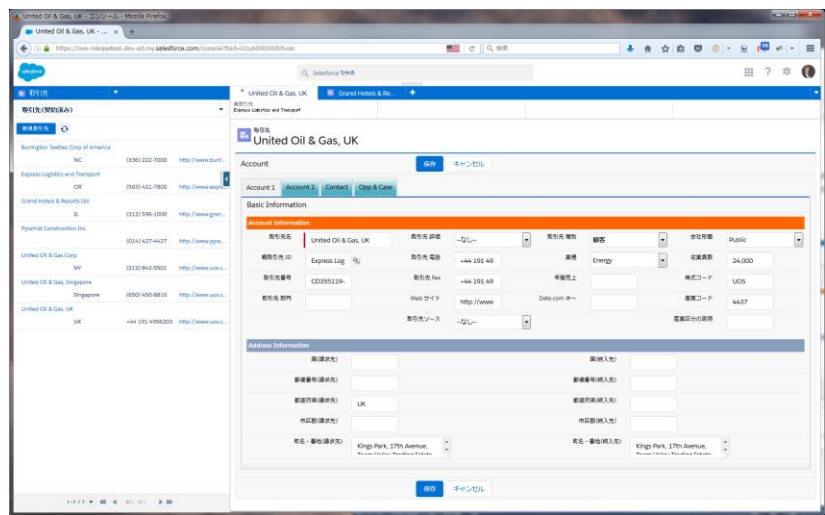
Salesforce コンソールで利用する際に便利な機能を追加しました。

当機能追加以前の画面でも Salesforce コンソールでの使用は可能でしたが、Salesforce コンソール独自機能においては JavaScript コード等を記述する拡張を行う必要がありました。当機能は Service Cloud 利用者から多くのご要望を頂いていた機能です。

【Studio 画面での設定】



【デプロイ後の Salesforce 画面】



1.1 “外部ページ” ではないページタイトルを表示

固定値、または動的にレコードの名前項目をページタイトルに表示することができます。当機能未設定の場合、文言 “外部ページ” が表示されます。

1.2 未保存マーク表示とページを閉じる時に確認ダイアログを表示

タブのページタイトルに未保存のデータを示す記号 (*) を表示することができます。こちらが表示されている時は、ページを閉じようとする時確認ダイアログが表示されます。

1.3 画面を開く時に現在のタブ、別タブを指定可能に

Salesforce コンソール利用時でも画面遷移が行えます。同ページでの画面遷移は勿論、別タブでの表示も Classic 画面と同様に使用可能です。

【参考】 Salesforce ヘルプ : Salesforce コンソール

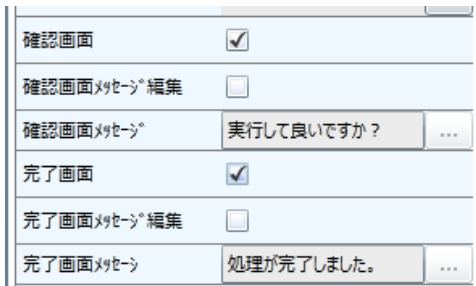
https://help.salesforce.com/articleView?id=console2_about.htm&language=ja

2 カスタムボタン押下時に確認／完了メッセージダイアログ表示

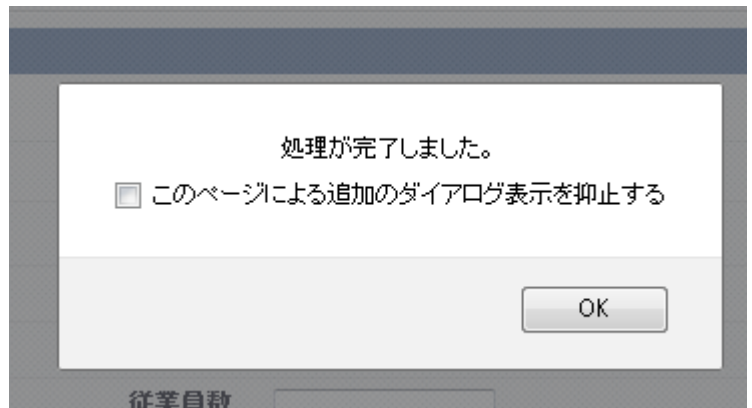
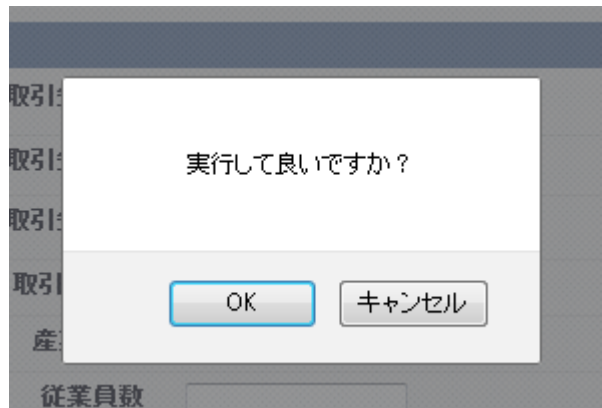
「カスタム」ボタンにて「Apex クラス拡張」機能等の処理を呼び出した時に、処理の確認ダイアログ、完了ダイアログ表示を UI で設定することができるようになりました。

当機能追加以前でも JavaScript コードを記述ことで、確認ダイアログ、完了ダイアログを表示させることは可能でしたが、UI で設定可能な標準機能として追加しました。

【Studio 画面での設定】



【確認／完了ダイアログ表示】



3 デプロイ機能の改善

Studio 画面からデプロイを実施すると、デプロイ先の Salesforce 組織状況やネットワーク環境によってデプロイに時間を要してしまう場合があります。Studio 画面ではデプロイ結果を待っているため、デプロイ処理中は操作ができずに次の画面作成ができませんでした。

当機能追加では、デプロイ処理を実行直後も Studio 画面で操作が可能となり、デプロイ結果は通知アイコンによって表示することが可能になりました。通知アイコンをクリックすることで、デプロイの状況と過去の履歴を参照することができます。

【Studio 画面でのデプロイ結果通知アイコン】

(※未読のデプロイ結果が 2 件あった場合)



【Studio 画面でのデプロイ履歴ダイアログ】

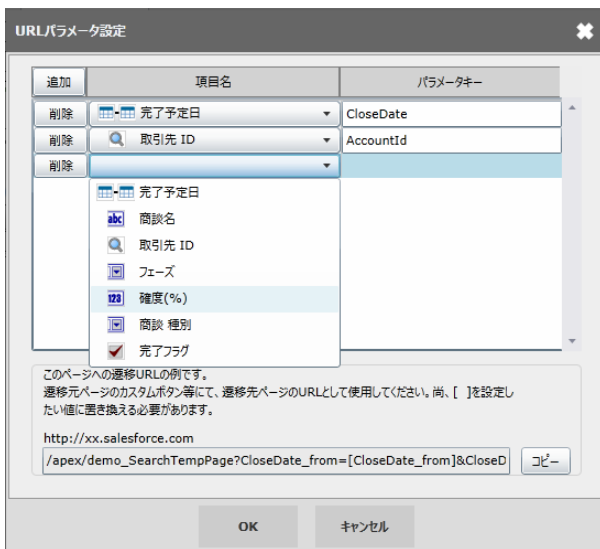


4 検索画面テンプレートで URL パラメータ指定が可能に

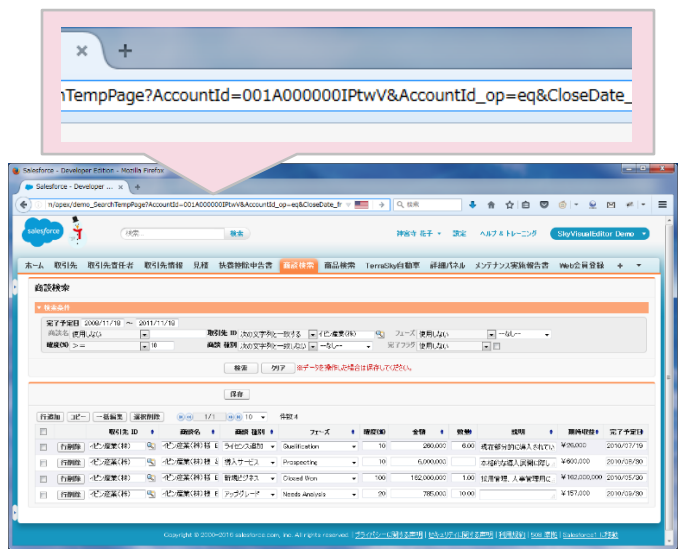
検索画面テンプレート画面への URL パラメータ値設定が可能になりました。

Salesforce レイアウト、自由レイアウト等の画面では、URL パラメータ値指定によって画面表示時に画面内の項目に値を設定することが可能ですが、検索画面テンプレートでは「Apex クラス拡張機能」による開発が必要でした。当機能追加により、Studio UI から検索画面の検索条件に値を設定できるようになりました。また、画面表示時に検索処理を実行させることも可能になっています。

【Studio 画面での設定】



【デプロイ後の Salesforce 画面】



株式会社テラスカイ

URL : <http://www.terrasky.co.jp>

E-Mail : support@terrasky.co.jp